

2020年9月24日

各位

株式会社ハニーズホールディングス
代表取締役社長 江尻 義久
(コード番号 2792 東証一部)
問い合わせ先 執行役員 小野 道博
経営企画室長
電話番号 0246-29-1111 (代表)

当社取締役会の実効性に関する評価について

当社は、コーポレートガバナンス・コード補充原則4-11-3「取締役会全体の実効性についての分析・評価」をふまえて、2020年5月末現在の取締役を対象に当社取締役会の実効性に関する評価を実施いたしましたのでお知らせいたします。

なお、当社取締役会の実効性評価の方法および概要は別紙のとおりです。

以上

当社取締役会の実効性に関する評価について

1. 評価方法について

「取締役会の実効性に関するアンケート用紙」を、社長を除く取締役会メンバーに配布し回答を得、回答結果に基づき取締役会において分析および自己評価を行いました。

(評価項目)

①取締役会の役割・責務

企業価値向上の基礎となる経営理念策定、経営戦略の検討・実行・検証等に関与、次期後継者の選出、育成計画に関与

②取締役会と経営幹部の関係

経営幹部の選任・解任に関する情報の提供、リスク管理・コンプライアンス体制の検証、業務執行状況の報告・監督

③取締役会等の機関設計・構成

機関設計の有効性を確認、社外取締役等の役割の理解、任意の委員会の設置・運用の確認

④取締役の資質と知見

知識・能力・経験を有した多様な人材、社外取締役の独立性・多様性の確保、トレーニング機会の提供

⑤取締役会における審議

議案の絞り込み・資料の分かりやすさ、情報提供と支援体制、社外取締役の知見の活用

⑥株主との関係・対話

株主の権利確保・株主対応の重要性を理解、適時開示の重要性を認識・インサイダー情報の管理、株主との建設的な対話の重要性を理解

⑦株主以外のステークホルダーへの対応

経営理念・経営ビジョンと社会貢献・環境保全がリンク、従業員の多様性確保

2. 実効性に関する評価結果について

アンケートの結果、各評価項目でさらに改善し、評価も全体的に向上しました。

特に「(3) 取締役会等の機関設計・構成」について、昨年実施の当評価において 2018 年度比で評点が低下したものの、今回においては大きく改善いたしました。

3. 評価結果を踏まえた取り組み

上記評価結果において、評点が相対的に低い 2 項目について以下の取り組みを実施して改善を目指してまいります。また、他の項目についても、最上位の評点「4」を目指してさらなる充実

を図ってまいります。

（１）中期計画への関与の強化

取締役会において、経営戦略の策定および実施に際してより一層緊密な連携に取り組んでまいります。具体的には、業務執行取締役から中期計画の進捗に関して定期的に報告を受けるとともに、必要に応じて審議検討を加えるなどして、中期計画の達成に向けて支援してまいります。

（２）経営幹部候補者の育成

当社グループの一体的な体制のさらなる強化を目的に、将来を担う次期経営幹部候補者の育成を重要なテーマとして取り組んでおりますが、今後も「指名報酬委員会」での審議や答申を軸に、組織改編ならびに経営幹部人事案の策定に関する協議を深めて、当社グループ各社の成長を支える人材の育成に努めてまいります。

以　上

(別紙)

取締役会評価に関するアンケート集計の結果
(2020年8月実施)

